

1. 件 名：京都大学複合原子力科学研究所の原子力事業者防災訓練に関する意見交換について

2. 日 時：令和3年2月5日 10:30～12:05

3. 場 所：原子力規制庁3階 緊急事案対策室会議机

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

蔦澤専門職、芦田専門職

(以下、テレビ会議システムによる出席)

京都大学複合原子力科学研究所

中央管理室副室長 他3名

5. 要 旨

京都大学複合原子力科学研究所から、令和2年11月24日に実施した京都大学複合原子力科学研究所の原子力事業者防災訓練で確認された課題、原因分析、原因分析を踏まえた対策について、ERCプラント班との訓練後の振り返りや学内・学外の評価結果も踏まえについて、まとめた資料1に基づき説明があった。

原子力規制庁より、訓練により抽出された課題等について、以下の点で検討し、課題及び対策について、防災訓練実施結果報告書において、今後の原子力災害対応に係る改善としてまとめるように伝えた。

- ・抽出された課題及び対策について、EALの適用や対策の具体性が示されていない等検討が十分ではないものがあるので再度整理すること。
- ・今回課題として抽出されなかった事項についても、今後の改善に活かせるものがないか、整理すること。

京都大学複合原子力科学研究所から、資料1を見直し、防災訓練実施結果報告書をまとめ、後日説明するとの回答があった。

6. その他

配布資料：

資料1 令和2年度 京都大学複合原子力科学研究所原子力防災訓練における課題対応等について